

シラバス 自動車整備 科 一級自動車整備士 コース

講義名	＜実習＞ 一年次 基本①実習 シャシ駆動Ⅰ				
概要と目的	職場レベルの技術を身に付ける ボディ各部の脱着を体得する				
担当者	花岡 大輔、望月 順一	単位数	27 時限	区分	実習
実務経験	カーディーラー等の整備工場において自動車整備の実務を経験した教員がシャシ駆動Ⅰについて教育を行う科目。				
講義対象	一年生	時期	4月中旬～6月上旬		
使用教材	基礎自動車工学、3級シャシ 実習車両 カローラ、デミオ、アルト(マニュアル車)				
到達目標	作業手順の習得、個人レベルの作業の習得				
成績評価	実技試験・出欠点・平常点 A評価が全体の25%、B評価が45%、C評価が30%を基準とする。				
授業計画					
1 時限	導入、クラスを前半後半で分けて実習開始。ボディ:班分け、工具チェック。 クラッチ:概要(実習ノートP2)(1)クラッチとは実習車両クラッチ単体教材で確認				
2 時限	ボディ:タイヤローテーション解説及び作業 クラッチ:概要続き、クラッチの断続とタイヤの状態、レイアウト図作成				
3 時限	ボディ:タイヤローテーション作業、反復練習 クラッチ:レイアウト図作成、操作時の作動流れ、リリース・フォークの動きとクラッチ本体との関連				
4 時限	ボディ:ボディ取り外し(フード～ヘッドランプ)、バルブ類解説 クラッチ:マスタ・シリンダ、リリース・シリンダ作動、ストロークとペダルの感触、取付け高さ、遊びの点検				
5 時限	ボディ:ボディ:ボディ取り外し(フロントバンパ～リヤバンパ) クラッチ:ペダルの遊びと不具合の関係、考えられる原因				
6 時限	ボディ:ボディ取り外し(ドア～ラゲージコンパートメントドア) クラッチ:クラッチ本体の作動、カバー、ディスク分解、名称確認				
7 時限	ボディ:ボディ組付、調整(ラゲージコンパートメントドア～ドア) クラッチ:部品名称確認と特徴の確認の為スケッチ、各 부품の役割				
8 時限	ボディ:ボディ:ボディ組付、調整(リヤバンパ～フロントバンパ) クラッチ:クラッチの切断時の作動の流れ、動力の流れ、ディスクの厚さと取り付け高さ遊びの影響				
伝達事項等					
校長	所 属			授業資格	実務経験
	学科長	担当者		学科実習 あり	あり

シラバス 自動車整備科 一級自動車整備士 コース

講義名	<実習> 一年次 基本①実習 シャン駆動Ⅰ			
概要と目的				
担当者		単位数		区分
講義対象		時期		
使用教材				
到達目標				
成績評価				
授業計画				
9 時限	ボディ:ボディ組付、調整(ヘッドランプ～フード) クラッチ:コイル・スプリング式(部品名称、作動)、レバーの取付高さとなットの関係、遊び不具合現象			
10 時限	ボディ:ドアウインド取り外し、レギュレータ脱着、調整 クラッチ:クラッチの故障と原因、故障車両での現象確認(切れ不良、滑り)			
11 時限	ボディ:ドアウインド取り外し、レギュレータ脱着、調整 クラッチ:課題の実施、片付け			
12 時限	ボディ:各部完成検査、車両仕上げ、前半後半入れ替え クラッチ:全体での実習(作業練習)等、前半後半入れ替え			
13 時限	ボディ:タイヤローテーション解説及び作業、工具チェック クラッチ:概要(実習ノートP2)(1)クラッチとは実習車両クラッチ単体教材で確認			
14 時限	ボディ:タイヤローテーション作業、反復練習 クラッチ:概要続き、クラッチの断続とタイヤの状態、レイアウト図作成			
15 時限	ボディ:ボディ取り外し(フード～ヘッドランプ)、バルブ類解説 クラッチ:レイアウト図作成、操作時の作動流れ、リリース・フォークの動きとクラッチ本体との関連			
16 時限	ボディ:ボディ取り外し(フロントバンパ～リヤバンパ) クラッチ:マスタ・シリンダ、リリース・シリンダ作動、ストロークとペダルの感触、取付け高さ、遊びの点検			
伝達事項等				
校長	所 属			
	学科長	担当者		

シラバス 自動車整備科 一級自動車整備士 コース

講義名	<実習> 一年次 基本①実習 シャン駆動Ⅰ			
概要と目的				
担当者		単位数		区分
講義対象		時期		
使用教材				
到達目標				
成績評価				
授業計画				
17 時限	ボディ:ボディ取り外し(ドア～ラゲージコンパートメントドア) クラッチ:ペダルの遊びと不具合の関係、考えられる原因			
18 時限	ボディ:ボディ組付、調整(ラゲージコンパートメントドア～ドア) クラッチ:クラッチ本体の作動、カバー、ディスク分解、名称確認			
19 時限	ボディ:ボディ組付、調整(リヤバンパ～フロントバンパ) クラッチ:部品名称確認と特徴の確認の為スケッチ、各部品の役割			
20 時限	ボディ:ボディ組付、調整(ヘッドランプ～フード) クラッチ:クラッチの切断時の作動の流れ、動力の流れ、ディスクの厚さと取り付け高さとの遊びの影響			
21 時限	ボディ:ドアウインド取り外し、レギュレータ脱着、調整 クラッチ:コイル・スプリング式(部品名称、作動)、レバーの取付高さとの関係、遊び不具合現象			
22 時限	ボディ:ドアウインド取り外し、レギュレータ脱着、調整 クラッチ:クラッチの故障と原因、故障車両での現象確認(切れ不良、滑り)			
23 時限	ボディ:各部完成検査、車両仕上げ クラッチ:課題の実施、片付け			
24 時限	ボディ:全体での実習(作業練習)等 クラッチ:全体での実習(作業練習)等			
伝達事項等				
校長	所 属			
	学科長	担当者		

シラバス 自動車整備科 一級自動車整備士 コース

講義名	<実習> 一年次 基本①実習 シャン駆動Ⅰ			
概要と目的				
担当者		単位数		区分
講義対象		時期		
使用教材				
到達目標				
成績評価				
授業計画				
25 時限	実技試験			
26 時限	実技試験			
27 時限	実技試験			
伝達事項等				
校長	所 属			
	学科長	担当者		